

平成 24 年度 校内研修のあゆみと計画

回	月	日	曜	研究の内容	備考
1	4	3	火	校内研究推進構想の共通理解、研究の組織と運営、研究主題、研究 PT、各部会	・評価規準確認
2		5	木	研究授業について、校内研修計画、学習指導案の形式、学校図書教育、研究 PT より	
3		11	水	学級活動の指導計画について、校内支援委員会より	・全国学力学習状況調査実施（6年） ・標準学力調査実施（2～5年生）
4	5	2	水	研究授業①(1年道徳:村上)、四万十市人権教育研究大会発表の概要 いきいきカードについて、研究発表会について	
5		9	水	研究授業②(5年道徳:畑中)、研究 PT、主題設定の理由検討・確認	
6		16	水	研究 PT より、ブロック研修(研究授業の準備) 主題設定の理由確認	・QU 実施・分析 (2～6年)
7		24	木	研究授業③(4-1道徳:倉内)、道徳意識調査結果分析	
8	6	6	水	研究授業④(2-1道徳:藤近)、道徳意識調査結果分析、研究 PT	
9		13	水	研究授業⑤(4-2道徳:竹中)、授業⑥について(事前研究)	・道徳意識調査 (1回目)
10		19	火	夏季休業中の研修計画、研究発表会に向けて、校内支援委員会より	
11		20	水	研究授業⑥(6年道徳:小谷 *第1回公開授業研究会中止による)、研究 PT より	・道徳授業評価 (1回目)
12		27	水	研究授業⑦(2-2道徳:岡田)、研究紀要について、学力調査の分析、通知表について	・生活実態調査 毎月 (いきいきカード)
13	7	11	水	学力調査の分析、研究 PT (研究紀要作成計画・役割分担等)	
14		18	水	QU 結果分析、道徳授業の振り返り、各学級の実態把握	
15		24	水	四万十市人権教育研究大会校内発表、人権教育(改訂版「レッツ じんけん」)について 【講師:高知県教育委員会人権教育課 森下 裕一 指導主事】	・家庭学習アンケート (年4回)
16	8	1	水	1学期の取り組みの反省・まとめ(道徳・総合・人権・研究 PT) 情報教育研修	
17		2	木	Q-U 分析・学級経営のふりかえり いじめ・不登校問題学習会【講師:國本 研究員】	[随時]
18		22	水	研究授業⑧について(事前研究) 研究 PT (研究紀要作成作業) 部会(道徳資料研究)	研究企画委員会 校内支援委員会 研究委員会 部会 ブロック研究 学年研究
19		23	木	夏季休業中研修会参加報告 部会(研究発表会の資料研究) 2学期の校内研修計画	
20		24	金	道徳授業研修(学習指導案検討)【講師:高松市立上西小学校 校長 日下哲也 先生】	
21		25	土	研究 PT (研究紀要作成作業)、部会(研究発表会の資料研究)	
22	9	5	水	道徳授業研修【講師:高知県教育委員会小中学校課 森 有希 指導主事】	
23		10	月	第2回公開授業研究会【講師:畿央大学 教授 島 恒生先生】 研究授業⑨(3年木下) 授業研究協議【講師:西部教育事務所 清水指導主事】	
24		11	火	道徳授業研修(学習指導案検討)【講師:畿央大学 教授 島 恒生 先生】	
25		12	水	個人・学年・ブロック研修(研究紀要・学習指導案作成作業)	
26		19	水	全国学力調査・標準学力調査の分析を受けて 研究 PT・各部会(研究発表会に向けて)	
	10	3	水	教科外研究大会(～9日)	
27		17	水	各報告、研究発表会に向けての準備、研究 PT (研究紀要原稿検討)	
28		24	水	研究発表会に向けての準備、研究 PT (研究紀要原稿検討)	・QU 実施・分析 (全校)
	11	2	金	四国小中学校道徳教育研究会(11/1～)	
29		7	水	四国道徳教育研究大会をふり返って、研究発表会に向けての準備、各部会(事前研究)	・道徳授業評価 (2回目)
30		14	水	研究発表会に向けての準備、各部会(事前研究)	
31		20	火	中村南小学校研究発表会	・道徳意識調査 (2回目)
32		21	水	研究発表会反省	
		28	水	教科等研究大会	
33	12	12	水	2学期の取り組みの反省・まとめ(全体)、QU 分析、研究集録作成に向けて	
34	1	9	水	3学期の校内研修計画の確認、次年度教育計画の作成に向けて、研究 PT	
35		16	水	公開授業(7年) 研究集録について	
36		23	水	公開授業(7年) 研究 PT (研究集録作成作業)	
37	2	6	水	研究集録作成作業、研究 PT (取り組みの振り返り)	
38		13	水	研究集録作成作業	
39		20	水	ミドルリーダー研修報告、道徳教育研究協議会報告	
40	3	6	水	校内研究の成果と課題、学級経営の振り返り、各実践レポート発表	
41		13	水	来年度に向けて	

